

国際原子力人材育成イニシアティブ事業の事後評価が S 評価となりました

文部科学省の国際原子力人材育成イニシアティブ事業の事後評価結果が発表され、原子力研究所が実施機関として取り組んできた事業(平成 28-30 年度)が最高ランクの S 評価(極めて優れた成果があげられた)を受けました!

事業の実施にご協力いただいた多くの方々に深く感謝申し上げます。

この事業は近畿大学が中心となり、名古屋大学、九州大学、京都大学、福井大学、東海大学、東京都市大学、慶熙大学校(韓国)と連携して実施したものです。

近畿大学と慶熙大学校が保有する教育用原子炉を相互に有効活用し、国際色豊かな実習を 3 年間にわたって行いました。

これからも近畿大学の原子炉をフル活用して、国内外の原子力人材育成に大きく貢献していきます。

文部科学省「平成 30 年度終了課題 事後評価結果」

https://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/gensi/000005330.htm